

ウィーン国立音楽大学教授  
**Prof. Avo Kuyumjian** (アヴォ・クユムジャン教授)  
特別レッスン



日時： 2024年 9月 23日 (月・祝)

10:30 ～ (レッスン時間はご相談下さい)

会場：B-tech Japan Tokyo 内

リハーサル Studio (港区虎ノ門 1-1-3 磯村ビル 1F)

■ Avo Kuyumjian (Avedis kouyoumdjian)

1959年ベイルート(レバノン)のアルメニア人の家庭に生まれる。5歳でピアノの即興演奏を始め、7歳より父 グレゴリー・ヘボヤンのもとで本格的な勉強を始める。9歳の時 オーストリア大使館の後援によるリサイタルでデビュー。ウィーン国立音楽大学、ピアノ専攻として当時最年少12才で入学。ディーター・ヴェーバー、ゲオルク・エーベルトらに師事。

1978年 ロンブロ・ステファノフ コンクール、1981年第6回国際ベートーヴェンコンクールにおいてそれぞれ第1位を受賞。又、1979年ウィーン・ダ・モッタ・コンクールに入賞。数多くのオーケストラとの協演、世界各地でのリサイタルや、ヘルブルン、ワールド・フェア、ラ・ロケ・ダンテロン国際フェスティヴァルほか主要な音楽祭への参加など意欲的な音楽活動を続けている。1988年に久保田 巧らとウィーン・ピアノ四重奏団を結成し、室内楽奏者としても活動を行っている。1990年、1991年の来日では久保田 巧とのデュオ・コンサートを、1999年にはウィーン・フィルのコンサートマスター、ライナー・キュッヒルと共演、その非常に表現力に富んだ音楽展開が絶賛された。

1997年、ウィーン国立音楽大学教授となり、2002年より同大学のヨーゼフ・ハイドン室内楽研究所のディレクターに就任。ブラームスコンクール、ハイドン室内楽コンクールの審査員も務めている。

又、2016年よりベルギーのエリザベート王妃音楽院(Chapelle Musicale Reine Elisabeth)にてマリア・ジョアン・ピリスのクラスを引継ぐ形で教鞭を取っている。

■ [通訳] 大峽 千栄子 Chieko Ohazama

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。ピアノを安川加寿子、奥村洋子両氏に、室内楽を三善晃、岩崎淑、鶴園紫磯子各氏に師事。卒業後ウィーン国立音楽大学へ留学。同大学院修了。カルメン・グラーフ氏に師事。

■ 受講料：¥38,000,-(Tax 込) / 1時間

■ 主催(お申込・お問合せ): おおはざま ちよこ 大峽千栄子 e-mail : chieko.oh25@gmail.com

● 会場については ビーテック ジャパン B-tech Japan HP内 をご参照下さい。(会場アクセスお問い合わせ/B-tech Japan 東京 Tel : 03-6205-4005)